

求職者の皆様・企業実習受入希望企業様へ

9月期生(6ヶ月の職業訓練コース)募集案内

【電気設備技術科(短期デュアルコース)】受講生募集

独立行政法人高年齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
(愛称：ポリテクセンターいわき)
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
Tel. 0246-26-1231
Fax. 0246-26-1237



ポリテクいわき 検索

電気設備技術科(短期デュアルコース)募集概要

- ◆募集期間：7月21日(木)～8月8日(月)
- ◆訓練期間：9月1日(木)～2月28日(火)(6ヶ月間)
- ◆訓練時間：9時15分～15時50分
- ◆定員：15名(概ね40才未満の方)
※8月から受講を開始している
「ビジネススキル講習」受講生を含みます。
- ◆選考日：8月12日(金)
- ◆合否発表：8月22日(月)
- ◆受講料：受講料は無料ですが、テキスト代等として8,000円程度が必要です。作業服等を準備していただきます。職業訓練生総合保険(3,900円)の加入が必要です。
- ◆訓練内容：①一般用電気設備工事I
②一般用電気設備工事II
③情報活用技術I、CAD活用技術II
④シーケンス制御回路組立
⑤企業実習
⑥フォローアップ訓練
- ◆訓練方法：若年者の就職を目的として、企業実習が組み込まれているのがこのコースの特徴です。



※詳しくはパンフレットをご覧ください。施設見学会に是非ご参加ください。
※「デュアルコース」はドイツの技術者の教育訓練方法である教育現場と企業双方で学ぶ仕組みを取り入れた手法で「日本版デュアルシステム」と呼んでいます。本コースは6ヶ月間(短期間)での若年者の就職を目的に、訓練期間中に企業実習を加えたものです。

受講対象者・応募方法

- ◆最寄りのハローワークに職業訓練の相談を申し出てください。
- ◆受講対象者は技術・技能を身につけて再就職を希望される方で、ハローワークの「受講指示」又は「受講推薦」を受けられる方。
- ◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」は、求職申込をしている概ね40才未満の方。
- ◆不明な点はお気軽にお問い合わせください。

興味のある方は施設見学会に是非ご参加ください

- ◆原則として毎週水曜日に開催をしています。
- ◆定期的開催日で都合が悪い方は個別に実施させていただきますのでお気軽にお問い合わせください。

Topics 1 いろいろな職業経験者が受講しています!

- ◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」受講生は、サービス業、営業、建設業、製造業をはじめ、アルバイト経験者や職業経験がない方もいますが、若年者が電気の技術・知識を身につけて安定的に働く能力を付与することがこのコースの目的です。
- ◆CAD実習などでは一人1台のパソコンを用意し初心者でも習得できるシステムです。建築や電気に興味がある方は是非受講を考えてください。

Topics 2 受講の目的は!

受講生ごとにそれぞれ目的は異なります(以下の事例参照)が、訓練期間を充実したものにすため、受講の目的を明確にして技術や知識を習得し就職をめざすために互いに切磋琢磨してください。

◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」を志望する方(例)

- ・電気工事や電気設備に関わる仕事につきたい。
- ・電気工事士の資格をとって電気工事業に就職したい。
- ・電気工事の技術・知識を学びたい。 など

Topics 3 企業実習とは!

高校や大学ではインターンシップの取組が盛んですが、就業体験を通して職業意識の向上を高めることが大きな役割となっています。企業側では就業体験者を受け入れて、人材確保や社内のOJTによる指導育成能力が高まることを期待しています。電気設備技術科(短期デュアルコース)の約6週間の「企業実習」は電気工事等現場の仕事の実体験をとおりて受講生の就職に結びつけることが役割です。

【参考】企業実習を体験した受講生の感想(例)

- ・電気工事士には電気以外にも様々な知識と仕事が必要であることがわかりました。普通では見ることができない現場や作業を体験し有意義な実習でした。仕事に取り組む姿勢や熱意など多くのことを教えていただきました。この経験を活かしていきたい。
- ・わからないことは仕事の手を止めて些細なことでも丁寧に教えていただきました。ポリテクセンターいわきで学んだことが実感することができました。学んだ作業でしたが自分の技術の勉強不足を痛感しました。
- ・電気工事士は配線作業をするだけでなく、ケーブルを通すにもドリルで穴を開けたり、固定するためにアングルを切って溶接やモルタルで固定するなど実感しました。
- ・現場の下見調査から配線工事、コンセント、スイッチ開口、器具の取り付け、仕上げ、最終チェックなど全ての作業を体験することができました。また、挨拶やコミュニケーションの大切さを改めて知ることができました。

＜「企業実習」受入希望企業様の募集＞

9月期生の企業実習期間は平成29年1月6日(金)～2月14日(火)の予定です。企業実習の受入を希望する企業様は当センターまでご連絡ください。

【参考】平成27年度「企業実習」受入れ企業様

企業実習を受け入れていただいた企業様は以下のとおりです。ご多忙中のところご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
(株)KOOBA、(有)中村電気工事、(有)本田電気工事、(有)増藤電設、(有)猪狩電気工事、(株)白坂電気、(資)東洋電気、(有)伊藤電気工事

Topics 4 就職先は!

各企業は震災や原発事故により多くの企業も影響を受けましたが、地域の産業の発展や復興拠点となるべく、技術・技能を有し即戦力となる人材を期待しています。訓練期間の後半からは、技術・知識の習得と併せて就職活動を並行して行います。平成27年度に「電気設備技術科(短期デュアルコース)」修了生の採用をいただいた主な企業は以下のとおりです。昨年度の同科修了生の就職率は88%でした。

【参考】平成27年度「電気設備技術科(短期デュアルコース)」

修了生の主な採用企業様

植田電機(株)、(株)KOOBA、キョーワ(株)東北工場、長澤製作所いわき工場、ミツエイ(株)、(有)伊藤電気工事 など

企業の経営者・教育担当者様、スキルアップを目指す方

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会主催

「いわきものづくり塾」

8月～11月開講コース受講者募集

ポリテクセンターいわき
ものづくり現場の人づくりのパートナー

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
Tel. 0246-26-1231 Fax. 0246-26-1237
http://www3.jeed.or.jp/fukushima/poly/iwaki

ポリテクいわき 検索

公益社団法人産学官ネットワーク協会様(以下「協会」という。)は平成20年から「いわきものづくり塾」を開催し、いわき市の製造業に従事する若手社員の基礎力向上や、中核人材にボトムアップを目的に、ものづくり人材を育成しています。

今年度は協会と当センターが連携し、技術革新に対応し、かつ、ものづくり現場により密接に関連する実習中心の次の6コースを企画しました。当センターは全国展開している機関というスケールメリットを生かし、在職者を対象とした教育訓練の先導的役割を担っている「高度ポリテクセンター(千葉市美浜区)」から講師を招いて実施するコースも設定しました。

- 受講料は、「機械加工」「材料工学」「電気・電子」コースごとに協会会員1,000円、非会員3,000円で受講できます。
- 会場は「ポリテクセンターいわき」です。駐車場は十分確保しています。
- 各講座は9時から16時です。
- 申込みは、以下のそれぞれの各コースの開講初日の10日前まで以下の協会まで申込みください。(以下の各コースの申込締切日を参照のこと)
- 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

問合せ・申込み 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会 〒970-8026 いわき市平字田町120 LATOV6階 TEL 0246-21-7570 FAX 0246-21-7571 (担当:横山まで)

機械加工コース

8月～9月に開講する実習中心の4コース

生産現場の機械保全技術

- ◆定員：15名程度
- ◆対象：設備保全に従事している方
- ◆日程：2日間(8/6㊦、8/7㊦) ※申込締切日:7/28㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 多目的ホール
- ◆講師：竹野 俊夫(高度ポリテクセンター)
- ◆内容：締結部品のトルク管理や振動による振動診断、回転機械や電動機の分解組立作業といった実習を通して機械保全作業の実務を体得します。また、他社で実際に起きたトラブルとその解決方法をお伝えし、自社設備の保全やメンテナンスをする上で必要となる知識を習得します。
- ◆使用機器：トルクレンチ、振動検出器、ウォーム減速機、誘導電動機
- ◆持参品：作業服(上着)、筆記用具

実践 NC旋盤加工技術(工程設計・加工段取編)

- ◆定員：10名程度
- ◆対象：機械加工業務に従事する方
- ◆日程：2日間(8/10㊦、8/11㊦) ※申込締切日:7/29㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 機械系実習場(CAD/CAM室)
- ◆講師：原 俊昭(ポリテクセンターいわき)
- ◆内容：部品加工の製造現場において、図面や生産条件に基づいた最適化(改善)をめざして、工程立案・段取り・要求される条件をクリアできる効果的手法を課題作成を通して習得します。
- ◆使用機器：NC旋盤(TAKISAWA TCN-2000)、データ入力装置、切削シミュレータ
- ◆持参品：筆記用具、電卓、作業服、作業帽、安全靴

★「実践NC旋盤加工技術」の2コースはセット(4日間)で受講をお願いします★

実践 NC旋盤加工技術(効率的なプログラム作成編)

- ◆定員：10名程度
- ◆対象：機械加工業務に従事する方
- ◆日程：2日間(8/8㊦、8/9㊦) ※申込締切日:7/29㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 機械系実習場(CAD/CAM室)
- ◆講師：原 俊昭(ポリテクセンターいわき)
- ◆内容：部品加工の製造現場において、図面や生産条件に基づいた最適化(改善)をめざして、工程立案・段取り・要求される条件をクリアできる効果的手法を課題作成を通して習得します。
- ◆使用機器：NC旋盤(TAKISAWA TCN-2000)、データ入力装置、切削シミュレータ
- ◆持参品：筆記用具、電卓、作業服、作業帽、安全靴

製品設計のための3D-CAD(設計ツールによるモデリング技術)

- ◆定員：10名程度
- ◆対象：機械設計・製品設計に携わる方
- ◆日程：3日間(8/17㊦、8/18㊦、8/19㊦) ※申込締切日:8/8㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 機械系実習場(CAD/CAM室)
- ◆講師：原 俊昭(ポリテクセンターいわき)
- ◆内容：製品設計業務における機械設計の効率化をめざして、ソリッドモデルを中心に3次元CADを設計ツールとして効果的に活用した設計プロセスと、PDQと量産までの後工程を意識した高品質なCADデータ作成方法を習得します。
- ◆使用機器：SOLID WORKS(ソフトウェア)
- ◆持参品：筆記用具

材料工学コース 10月開講の実習中心コース

CAEを活用した構造解析(線形解析のポイント)

- ◆定員：10名程度
- ◆対象：機械設計・製品設計に携わる方
- ◆日程：2日間(10/27㊦、10/28㊦) ※申込締切日:10/18㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 共用CAD室
- ◆講師：鈴木 良之(高度ポリテクセンター)
- ◆内容：設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、構造解析の活用及び解析結果評価方法を理解し、設計プロセスの中でCAE(構造線形解析)を「設計補助ツール」として有効に活用するための技術を習得します。
- ◆使用機器：SOLID WORKS(ソフトウェア)
- ◆持参品：筆記用具

電気・電子コース 11月開講の実習中心コース

プリント基板設計技術

- ◆定員：15名程度
- ◆対象：プリント基板設計・製造業務に携わる方
- ◆日程：2日間(11/25㊦、11/26㊦) ※申込締切日:11/16㊦
- ◆会場：ポリテクセンターいわき 共用CAD室
- ◆講師：佐渡 秀雄(高度ポリテクセンター)
- ◆内容：安定動作するプリント基板の開発・製造作業の技能高度化をめざして、プリント基板製作の工程、PCB-CADオペレーションについて実習を通して習得できます。実際に動作するLED点灯回路をプリント基板設計を行うことにより、さらに効果的な技術の向上を図ります。(セミナーで設計した基盤をお持ち帰りいただけます)